

## 1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」(昭和40年法律第109号)により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和6年9月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り(詳細は2024年11月号参照)。

### でん粉の需給見通し

#### 【令和5でん粉年度(見込み)】

需要量：241万トン(前年度比1.8%減)

供給量：241万7000トン(同1.9%減)

#### 【令和6でん粉年度(見通し)】

需要量：242万トン(同0.4%増)

供給量：243万トン(同0.5%増)

表1 でん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和4でん粉年度 (実績)	令和5でん粉年度 (見込み)			令和6でん粉年度 (見通し)			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,664	761	891	1,653	765	893	1,658	
	化工でん粉	258	117	118	234	117	118	234	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	533	245	277	523	252	275	528	
	合計	2,455			2,410			2,420	
供給	前年度繰り越し	21			8			6	
	国内いもでん粉(生産量)	かんしょでん粉	170	162	—	162	167	—	167
		ばれいしょでん粉	15	11	—	11	11	—	11
		調整金徴収対象	155	150	—	150	156	—	156
	コーンスターチ	2,116	964	1,119	2,083	979	1,118	2,097	
	輸入でん粉(糖化製品、化工でん粉用)	132	66	69	135	59	69	129	
	輸入でん粉(その他用)	10	6	9	14	9	9	17	
	小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14	
	合計	2,463			2,417			2,430	
	次年度繰り越し	8			6			10	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

		令和6年10月～令和7年3月 (見込み)			令和7年4月～9月 (見通し)			令和6でん粉年度計			
		かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計	
需要	交付金対象用途	糖化製品	3	13	16	3	9	11	5	22	27
		化工でん粉	1	12	13	0	13	13	1	25	26
		その他	3	20	23	2	23	25	5	43	48
		小計	7	45	52	5	44	49	11	89	101
	その他の用途	0	28	28	0	33	33	0	62	62	
	計	7	73	80	5	78	82	11	151	162	
供給	前期からの繰り越し	3	3	6	7	85	92	3	3	6	
	生産量	11	156	167	0	0	0	11	156	167	
	計	14	158	172	7	85	92	14	158	172	
	次期への繰り越し	7	85	92	3	7	10	3	7	10	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2 輸入動向

### 【タピオカでん粉の輸入動向】

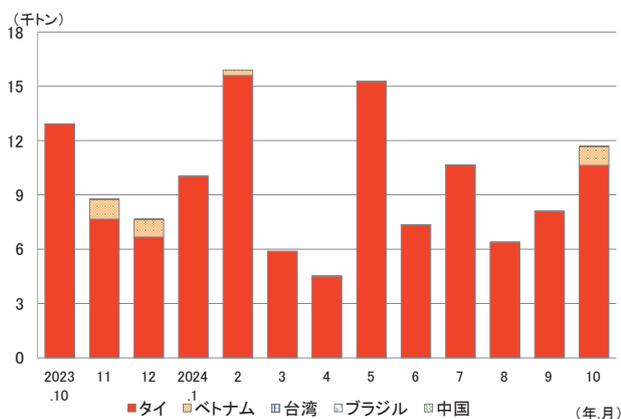
#### 10月の輸入量は前年同月からかなりの程度減少

財務省「貿易統計」によると、2024年10月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1678トン（前年同月比9.6%減、前月比44.2%増）と、前年同月からかなりの程度減少した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナムおよび中国で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万634トン
	（前年同月比17.7%減、前月比31.4%増）
ベトナム	1043トン
	（同408.8倍、前月輸入実績なし）
中国	2トン
	（前年同月および前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、7万5473円（前年同月比11.5%安、前月比0.7%安）と、前年同月からかなり大きく下落した（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	7万5302円
----	---------

（前年同月比11.4%安、前月比0.4%安）

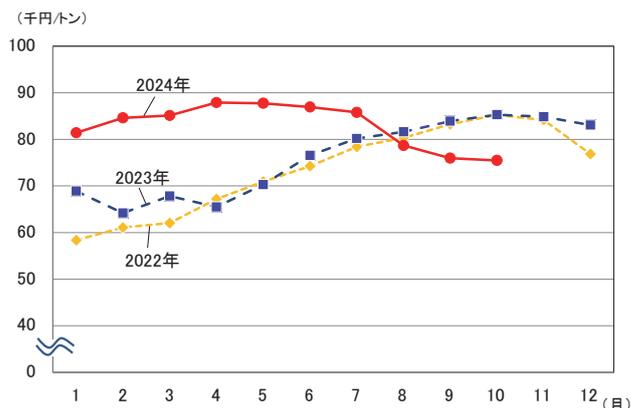
ベトナム 7万7055円

（同63.4%安、前月輸入実績なし）

中国 15万8000円

（前年同月および前月輸入実績なし）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

### 【サゴでん粉の輸入動向】

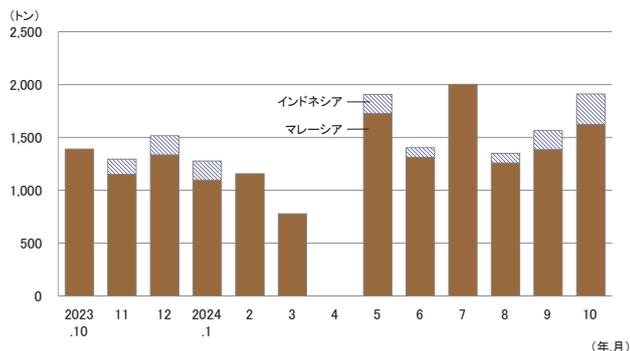
#### 10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年10月の輸入量は、1913トン（前年同月比37.5%増、前月比22.2%増）と、前年同月から大幅に増加した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1625トン
	（前年同月比16.8%増、前月比17.2%増）
インドネシア	288トン
	（前年同月輸入実績なし、同60.0%増）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

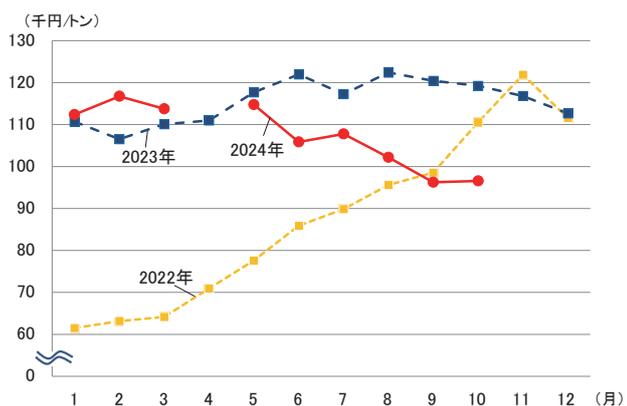
注2：2024年4月は輸入実績なし。

2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、9万6571円（前年同月比19.0%安、前月比0.3%高）と、前年同月を大幅に下回った（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	9万7268円
	（前年同月比18.4%安、前月比0.1%高）
インドネシア	9万2639円
	（前年同月輸入実績なし、同3.7%高）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

## 【ばれいしょでん粉の輸入動向】

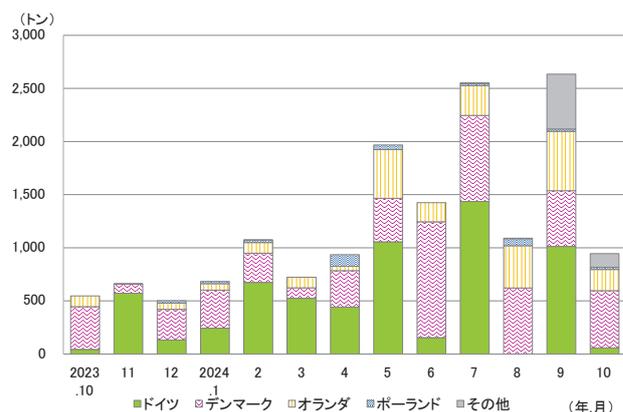
### 10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2024年10月のばれいしょでん粉の輸入量は945トン（前年同月比73.0%増、前月比64.1%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はデンマーク、オランダ、スウェーデン、ドイツおよびポーランドで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

デンマーク	537トン
	（前年同月比33.6%増、前月比2.5%増）
オランダ	200トン
	（同2.0倍、同64.3%減）
スウェーデン	128トン
	（前年同月輸入実績なし、同75.2%減）
ドイツ	58トン
	（前年同月比31.7%増、同94.3%減）
ポーランド	22トン
	（前年同月輸入実績なし、前月同）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

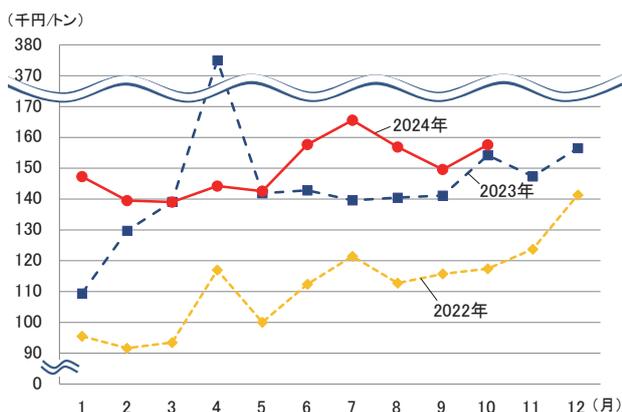
2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、15万7605円（前年同月比2.2%高、前月比5.4%高）と、前年同月をわずかに上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通

りであった。

デンマーク	15万4353円
(前年同月比1.4%安、前月比1.2%安)	
オランダ	15万4855円
(同14.1%高、同0.2%安)	
スウェーデン	15万737円
(前年同月輸入実績なし、同13.3%高)	
ドイツ	21万3561円
(前年同月比22.4%高、同41.0%高)	
ポーランド	15万4409円
(前年同月輸入実績なし、同1.6%高)	

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

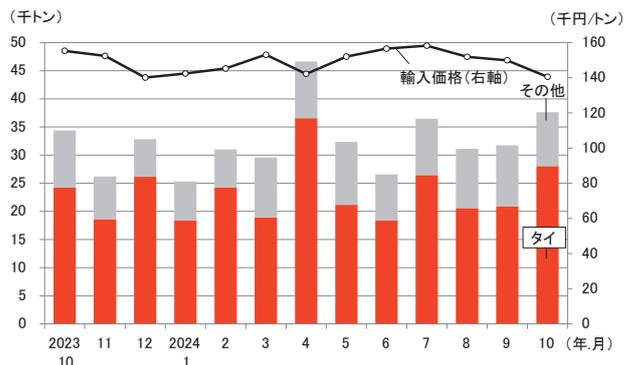
### 【でん粉誘導体の輸入動向】

#### 10月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2024年10月のでん粉誘導体の輸入量は、3万7623トン（前年同月比9.4%増、前月比18.5%増）と、前年同月からかなりの程度増加した（図7）。

2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、14万492円（前年同月比9.5%安、前月比6.3%安）と、前年同月をかなりの程度下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は17カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量(10月)

輸入先国	輸入量 (トン)	シェア
合計	37,623	100.0%
うち タイ	28,057	74.6%
ベトナム	2,755	7.3%
デンマーク	1,556	4.1%
フランス	1,252	3.3%
中国	961	2.6%
ドイツ	710	1.9%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

### 【デキストリンの輸入動向】

#### 10月の輸入量は前年同月から大幅に増加

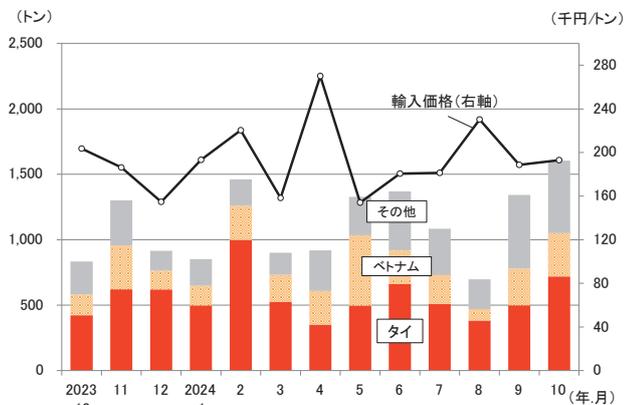
財務省「貿易統計」によると、2024年10月のデキストリンの輸入量は、1604トン（前年同月比92.4%増、前月比19.5%増）と、前年同月から大幅に増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は9カ国・地域で、輸入量は上位輸入先の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、19万3032円（前年同月比5.2%安、前月比2.3%高）と、

前年同月をやや下回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている（表4）。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(10月)

輸入先国	輸入量 (トン)	シェア
合計	1,604	100.0%
うち タイ	720	44.9%
ベトナム	331	20.7%
中国	165	10.3%
米国	143	8.9%
ドイツ	120	7.5%
インドネシア	54	3.4%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

**【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】  
10月の輸入量は前年同月から大幅に増加**

財務省「貿易統計」によると、2024年10月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、19万678トン（前年同月比24.7%増、前月比39.7%減）となり、前年同月から大幅に増加した（図9）。

輸入先は、米国、ブラジルおよびアルゼンチンで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

米国 16万9051トン  
（前年同月比44.4%増、前月比44.9%減）

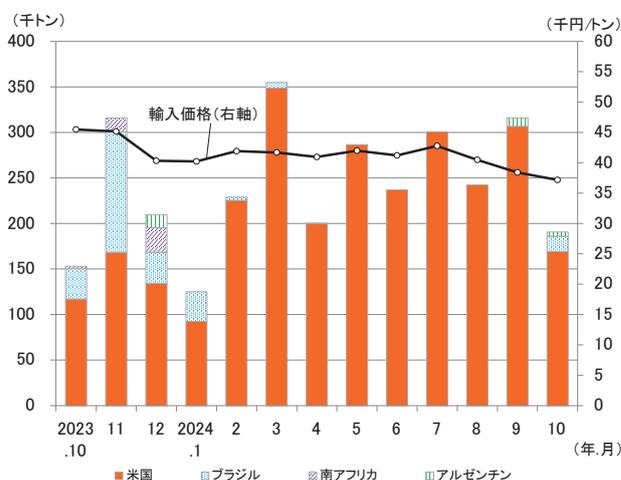
ブラジル 1万7098トン  
（同48.6%減、前月輸入実績なし）  
アルゼンチン 4529トン  
（前年同月輸入実績なし、前月比52.2%減）

2024年10月の1トン当たりの輸入価格は、3万7169円（前年同月比18.3%安、前月比3.2%安）と、前年同月を大幅に下回った。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万7449円  
（前年同月比18.7%安、前月比2.8%安）  
ブラジル 3万4805円  
（同19.0%安、前月輸入実績なし）  
アルゼンチン 3万5657円  
（前年同月輸入実績なし、前月比1.7%高）

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091